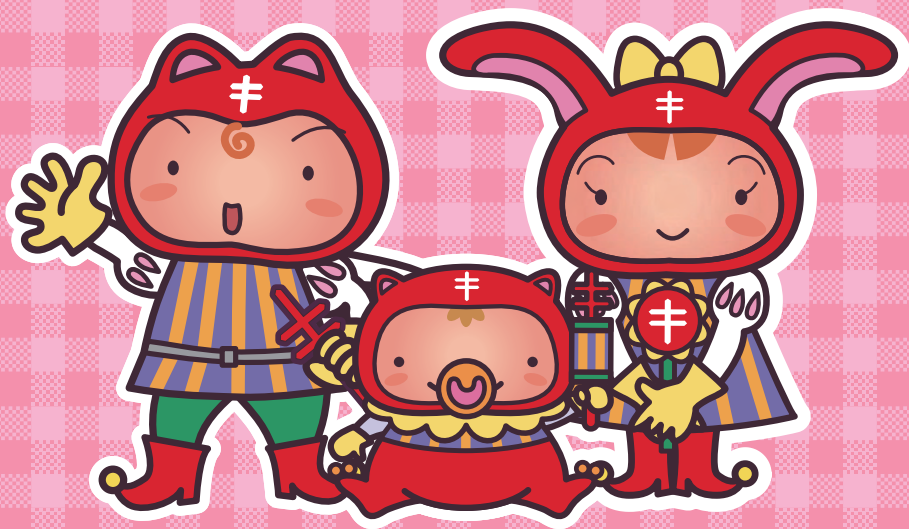


公益財団法人結核予防会 (JATA)  
<http://www.jatahq.org/>

# 結核の常識

結核予防週間 9/24~9/30 2017



結核～知って予防。早めの受診。

# 結核についてもっと知ろう！

結核をなくすには何よりも皆さんに結核について正しく知ってもらうことが大切。

あなたと身近な人を結核から守るためこのパンフレットをご活用ください。



1 結核ってどんな病気？

2 どうやって感染するの？

3 結核の予防

4 結核の治療

5 日本と世界の結核

6 結核予防会の活動

# ① 結核って どんな病気？

1日で5人が亡くなる日本の重大な感染症です

明治時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」「亡国病」と恐れられた結核。50年前までは、年間死亡者数も10数万人に及び死亡原因の第1位でした。

医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、過去の病気と思っていたら大間違いです。今でも1日に50人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症なのです。



過去の病気と思ったらダメ！  
結核は、「現代」の病気だよ。  
決して他人事ではないんだ。

## 国内の結核

『結核の統計2016』より(率はすべて人口10万対)

	新登録結核患者数	罹患率	結核死亡数	死亡率
2015年	18,280人	14.4	1,956人	1.6
2014年	19,615人	15.4	2,100人	1.7
2013年	20,495人	16.1	2,087人	1.7

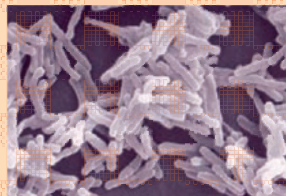
# ② どうやって感染するの？

咳やくしゃみで「空気感染」する病気です

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

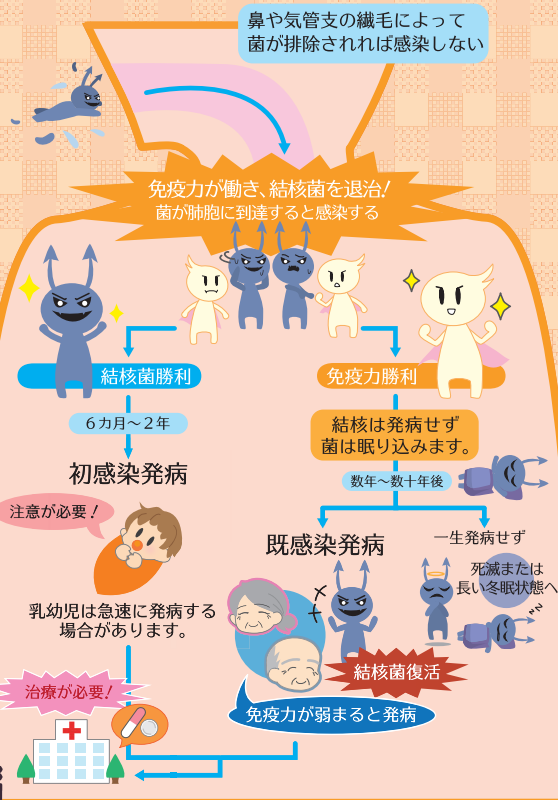
結核菌の混ざったしぶきが咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。これを「空気感染」といいます。

ただし、結核に感染しても必ずしも発病するわけではありません。通常は免疫力により結核菌の増殖が抑えられ、休眠状態になります。



写真：電子顕微鏡で見た結核菌の図  
1~4μm(ミクロン)

大丈夫！きちんと治療すれば治るよ！



### ③ 結核の予防

結核は、正しく理解して行動していればそれほど怖がる必要はありません。

2週間以上咳や痰が続くようでしたら、医療機関を受診しましょう。早期発見は本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染の拡大を防ぐためにも重要です。

抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、生命を危うくすることもあります。予防するためには、BCG接種が有効です。市町村からの案内に従って、遅くとも1歳までに接種を受けてください(ちなみに国が示している標準的な接種期間は生後5カ月～8カ月の期間です)。



特にお年寄りには体のだるさや微熱が続いたり、急に体重が減ってきたりしたら、結核の可能性もあります。心当たりのあるときは早めに医療機関を受診しましょう。

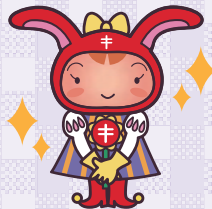
#### 結核の発病も予防できる健康法 ふだんから健康的な生活を心がけましょう

好き嫌いをせずバランスのとれた食事をする

適度に運動する

タバコを吸わない

睡眠時間を十分に取る



# ④ 結核の治療

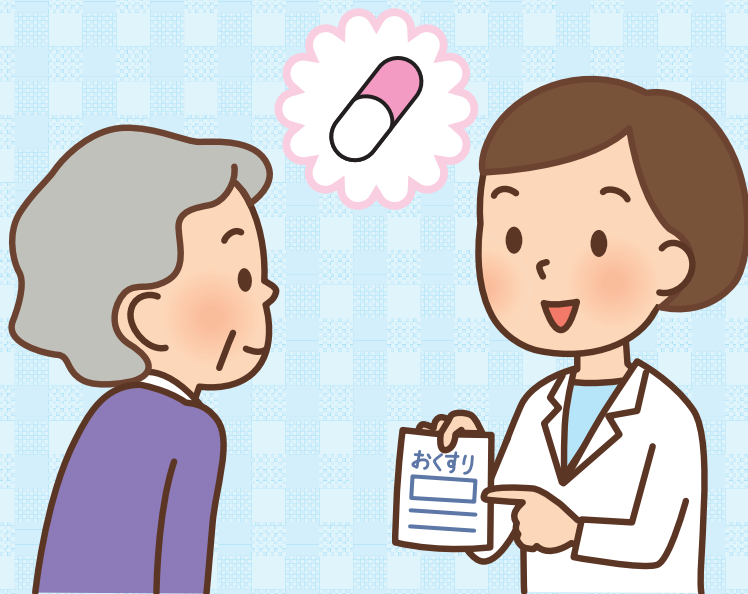
## もし結核と診断されたら？

結核と診断されても、6カ月～9カ月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし症状が消えたからといって、治療の途中で服薬を止めてしまえば治りません。それどころか、菌は抵抗力をつけ、薬が効かない耐性菌になることもあります。治療を確実にするために、患者に薬を処方するだけでなく、患者が服薬するところを医療従事者が目の前で確認し、支援する方式の推進が強化されています。これを直接服薬確認療法、

**DOTS(ドッツ:Directly Observed Treatment, Short-course)**

といいます。

また、結核の治療費用については公的負担が受けられます。服薬支援や公的負担などに関することは、お近くの保健所にご相談ください。



# ⑤ 日本と世界の結核

..... 日本では .....

## ・結核患者の高齢化がますます進む!

新たに結核と診断される方のうち60歳以上の方が70%以上を占めています。人口の高齢化よりもっと早く、結核患者の高齢化が進んでいます。

## ・若年層では外国生まれの割合が増加!

一方で20~30代の患者さんのうち、外国生まれの割合が増加しています。20代では50%以上を占めています。国際化の進展により、この傾向もさらに進むと予想されます。

## ・受診の遅れ・患者発見の遅れによる集団感染の発生!

残念ながら結核は「過去の病気」との認識が、一般の方々のみならず医療関係者にもあります。それによる受診・診断の遅れから、周囲の人々に感染が広まる集団感染がたびたび発生しています。

## ・地域の中で大きな格差が!

特に人口が多く外国人が集まる大都市部は、地方と比較すると結核患者数が多い状況です。日本の中でも大きな格差が生まれており、各地域の状況に応じた対策が必要になっています。

グローバル化が進む中で、日本だけが患者を減らしても、世界で患者を減らさなければ、結果的には日本の患者も減らないことになります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでには結核低蔓延国(結核罹患率を人口10万対10以下)の仲間入りをして、世界の皆様をお迎えしましょう!



今でも日本は、  
世界の中では中蔓延国です。





アジアと世界の結核をなくさなければ  
日本の結核はなくなる!

## 世界では

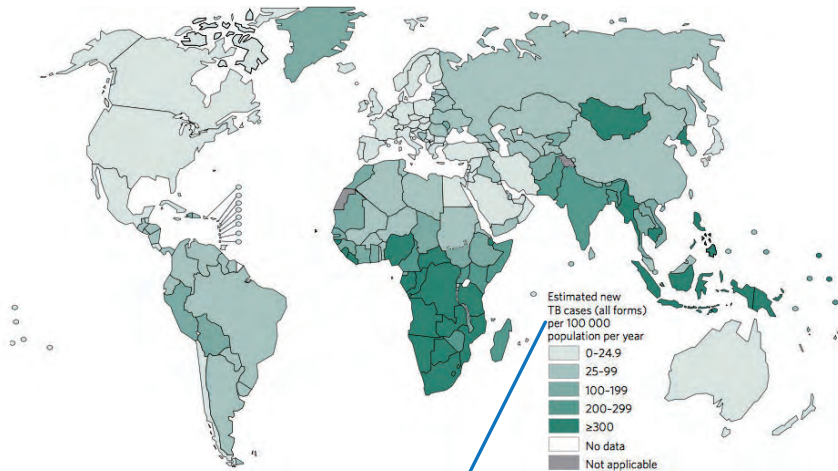
世界では、総人口の約3分の1が既に結核に感染しています。

結核は、世界の死亡原因トップ10の1つです。2015年には1,040万人が新たに結核を発病し、180万人が亡くなりました。多剤耐性結核の発病者は48万人と推計され、結核とHIV/エイズの重複感染とともに問題を深刻化させています。(WHOファクトシートより)

結核のない世界の実現に向けて、世界的な取り組みが進められています。

## 世界の結核の状況

Estimated TB incidence rates, 2016 (2016年推定結核罹患率)



新規結核患者推定罹患率(人口10万対)

(出典: WHO Global Tuberculosis Report 2016)

# ⑥ 結核予防会の活動

## ご存知ですか？ 複十字シール運動

結核予防会では「結核のない世界」をつくるため、  
複十字シール運動による募金活動を実施しています。  
収益金は、結核予防の普及啓発活動、開発途上  
国への結核対策支援等に活用しています。

結核をなくすため、  
複十字シール募金に  
ご協力ください



運動期間 | 8月1日～12月31日


※運動期間外でもいつでも  
受け付けています。

☎ 0120-416864

結核予防会 寄付

検索 

## もっと結核について知りたい方は…

◆結核予防会HP  検索 

◆わかりやすいマンガから専門書まで取り揃えています。(結核予防会出版物各種)  
結核予防会 事業部出版調査課  book@jatahq.org  03-3292-9289

◆結核で困っている外国人の方がいたら  
結核予防会「外国人結核電話相談」  03-3292-9218 (毎週火曜日 10:15～12:00、13:15～15:00)

このパンフレットについてのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 1-3-12 TEL : 03-3292-9288 FAX : 03-3292-9208  
公益財団法人結核予防会 事業部普及広報課 E-mail : fukyu@jatahq.org

※このパンフレットは複十字シール募金で作られています。